

# ABX Miniclean 1L

- ABX Micros 60
- ABX Micros ES60
- Microsemi CRP

REF 0403010

REAGENT 1 L

IVD CE



HORIBA ABX SAS  
Parc Euromédecine  
Rue du Caducée  
BP 7290  
34184 Montpellier Cedex 4  
FRANCE

## 血液学装置 (試験管内テスト用)

### 用途<sup>a</sup>

ABX Miniclean 1L は、HORIBA Medical 血球計数装置洗浄用の、タンパク質分解作用を持つ試験管内テスト用の酵素溶液です。  
臨床検査室用。

### 警告および使用上の注意<sup>b,c</sup>

- ABX Miniclean 1L は専門家による試験管内テストにのみ使用します。  
検査室用。
- ユーザーの責任において本文書を製品使用時に適用できるようにしてください。
- 本試薬は規定 (EC) N°.1272/2008 による危険物です。
- 警告  
**H317:** アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。  
**H412:** 長期にわたる影響で水生生物に有害である。  
**P261:** 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレアの吸入を避けること。  
**P280:** 保護手袋または保護衣と目または顔の保護具を着用する。  
**P302 + P352:** 皮膚に付着した場合:多量の水/...で洗うこと。  
**P333 + P313:** 皮膚刺激または発疹が生じた場合:医師の診断/手当てを受けること。  
**P501:** 内容物および容器を現地、地域、国および国際的規則に従って廃棄すること。
- ユーザーが化学製品を取り扱うときは、承認を受けた保護服を着用してください: 検査室用上着、手袋および保護めがね。
- 適切な検査室の使用上の注意事項を守り、国または自治体の健康および安全ガイドラインに従ってください。
- ユーザーは、本装置の使用前に、HORIBA Medical 担当者によるトレーニングを受けなければなりません。

- 皮膚接触、摂取、または吸入して不快感が現れた場合は、医師に相談してください。
- BFTROL に関連する安全データシート (SDS) を参照してください **ABX Miniclean 1L**。
- 温度を含む、推奨保管条件を順守していない場合は、本製品を使用しないでください。
- 本装置に関連して発生した重大インシデントは、製造元およびユーザーおよび/または患者がいる国の管轄当局に報告する必要があります。
- 試薬容器は使い切り用のため、自治体の法規制にしたがって処分してください。
- 技術サポートは、下記までお電話でお問い合わせください +33 (0)4 67 14 15 16。
- この試薬は上記で指定した HORIBA Medical 製血球計数装置で使用するためのものです。HORIBA Medical は、上記で指定した以外の機器、または HORIBA Medical 製以外の機器でこの試薬が適切に機能することを保証いたしません。

### 廃棄物の管理

自治体の法規制を参照してください。  
この試薬には防腐剤としてアジ化ナトリウム 0.1% 未満が含まれています。アジ化ナトリウムは鉛や銅と反応して爆発性がある金属アジドを形成します。

### 微生物の状態

該当せず。

<sup>a</sup> 変更: 新試薬説明書フォーム。

<sup>b</sup> 変更: 分類を変更。

<sup>c</sup> 変更: 推奨事項追加。

# ABX Miniclean 1L

## 性状と組成

### 性状:

透明・無色～淡黄色の水溶液。

### 組成:

有機緩衝	< 5%
タンパク質分解酵素	< 1%
防腐剤	< 1%

## 保存および安定性

- **保存条件（開封前）:** 18-25°C (65-77°F).  
凍結させないでください。
- **開封後の安定性:** 3 ヶ月 開封後かつ使用期限内で最高 18-25°C (65-77°F)。
- **使用期限:** 試薬の包装ラベルに記載された「使用期限」をご参照ください。

## 資料が必要ですが、提供されていません<sup>d</sup>

- 自動ヘマトロジーアナライザー。
- 適切な検査室機器。

## 検体<sup>d</sup>

該当せず。

## 手順

本試薬はすぐに使用できます。

1. バーコードリーダーを使用するか手動で **ABX Miniclean 1L** を特定するには、取扱説明書を参照してください。
2. 試薬コンパートメントのドアを開きます。
3. 必要な場合、試薬コンパートメントから空の **ABX Miniclean 1L** を取り除きます。
4. 新しい試薬ボトルのキャップを外します。
5. ストッパー・アセンブリーストローをボトルに挿入します。
6. 適切な密封を確保するには、ストッパー・アセンブリーを締めます。

7. **ABX Miniclean 1L** を装置の試薬コンパートメントに取り付けます。

8. 試薬コンパートメントのドアを閉じます。

装置のソフトウェアに表示される指示に従います。  
詳細な測定およびコントロール手順については、装置の取扱説明書を参照してください。

## メソッド

**ABX Miniclean 1L:** タンパク質分解酵素と洗剤の複合作用はタンパク質残留物を除去して油圧チューブが詰まったり、遮断するのを防止します。計数チャンバーおよびアパチャーのタンパク質の付着を破壊するのにも使用されません。

## 性能特性および限界<sup>d</sup>

該当せず。

## 分析結果の計算および解釈<sup>d</sup>

該当せず。

## 手順の変更および性能の変化

### パッケージの損傷

保護パッケージ損傷の場合、損傷が製品性能に影響するならば **ABX Miniclean 1L** を使用しないでください。

### 劣化の兆候

物理的または化学的劣化（混濁、変色など）の兆候がみられる場合は、**ABX Miniclean 1L** を交換してください。

### 温度限界

冷凍または過熱されている場合は、**ABX Miniclean 1L** を使用しないでください。

使用する前に **ABX Miniclean 1L** 装置の取扱説明書に記載されている動作温度条件に達していることを確認してください。

## 内部精度管理<sup>d</sup>

該当せず。

<sup>d</sup>変更: 訂正。

## ABX Miniclean 1L

キャリブレータおよびコントロール物質のトレーサビリティ

該当せず。

### 基準間隔

該当せず。

